

暑い季節を前にして

校長 田川 斉史



いよいよ夏本番。厳しい暑さや不安定な天気子どもたちの体調も崩れがちに。学校でも換気、手洗いやうがいの励行、給食の配膳など衛生面には細心の注意と指導を行っています。プール学習にも十分安全に配慮してまいります。

大阪北部の大地震から1年。ブロック塀で、尊い幼い命が犠牲になったことを忘れません。6月22日(土)に行った避難訓練・引き取り訓練では、真剣なまなざし、表情で訓練に臨む子どもたちが印象的でした。ご家庭でも、「安全」「防犯」「防災」の意識を高く持っていただいていると感じました。

さて、4月5日にスタートした新学期も早いもので夏休みまであとわずかとなりました。7月20日(土)より8月26日(月)までの間、家庭や地域で過ごす期間となります。盆踊り、納涼夜店など地域行事も充実していますね。学校でも夏休みの過ごし方の指導はいたしますが、家庭や地域でも子どもたちの安全と充実した日々が過ごせますようご協力をよろしくお願いいたします。

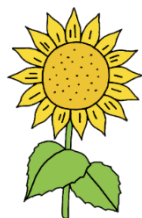


カ合わせて 気持ちそろえて 家庭、「まち」のみなさんに支えられて

見えなくても大切なものはたくさんある。空気、心、思いやり・・・みんな大切です。

相田みつをさんの作品です。

花をささえているのは枝 枝をささえているのは幹
幹をささえているのは根 根は見えないんだなあ



見えないところが一番大事なんですね。生き方もそうですが、子どもへの教育もご家庭での協力も、もちろん仕事でも見えないところが大切なんだと思います。大切なところをしっかりと育てていくといつか大きな花が咲く・・・、そう信じています。

川崎での凄惨な事件など、少し世間はざわつきました。今まで以上に子どもたちの安全についてご家庭でのご指導とご協力、みなさまの見守りをよろしくお願いいたします。直後より警察のパトロールがされましたが、現在も登下校時刻を連絡し、継続を依頼しています。

行ってきます！

7月3連休明けは6年生「日光修学旅行」。小机駅からの修学旅行専用列車という「特別な空間」にも子どもたちの気持ちも昂ぶります！横浜線を北上し、中央本線、武蔵野線を経由して大宮へ。さらに東北本線を北に向かい宇都宮に着くと山々が近付いてきます。普段、自家用車やバスでの移動が多いですが、少し時間がかかっても車窓の景色にわくわくしたり、すこしはしゃいでも大丈夫だったり、渋滞知らず、トイレの心配知らずの修学旅行専用列車です。戦場ヶ原ハイキング、名瀑〔華厳滝、湯滝〕巡り、益子焼絵付け、体験二社一寺〔日光東照宮、大猷院、輪王寺〕の見学など充実「日光修学旅行」。行ってきます！



横浜市立学校 熱中症対策ガイドラインに基づく暑さ対策について 環境省熱中症予防情報サイト <http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

昨年の猛暑を受け、教育委員会事務局において「横浜市立学校 熱中症対策ガイドライン」【試行版】が策定されました。このガイドラインでは、「暑さ指数 (WBGT 数値) が 31℃以上 (温度 (目安) では 35℃以上) では、『体育などの運動は中止』」等、暑さ指数 (WBGT 数値) に応じた学校のとるべき対応が示されています。

ここ数年の異常な暑さによる教育活動への影響は大きく、暑さに対する対策は必要不可欠です。しかしながらこの試行版に則って対応をしていくと、体育の学習ができない状況も出てきます。また、校外学習や運動会についても、従来通りのやり方では、対応できないことも生じてきます。本校では児童の安全を第一に考え、このガイドラインに沿いながら、立地状況やその時の気象状況を十分考慮し、熱中症からの児童の安全の確保を図ります。ご理解ください。